

人見建設のこだわり業者紹介

京都建具株式会社

小倉慎士

常日頃、私たち専門業者が安心して仕事をさせて頂けるのは人見建設さんが信頼と実績の上で仕事させて頂けるからだと思えます。施主様の立場で、施主様の目線で仕事させて頂けるので、時には厳しい事も言われますが、各協力業者が纏まり工事がスムーズに進んでいくのも、豊富な経験と信頼があってこそだと思います。

現在、住宅業界は冬の時代といわれています。新築着工件数も63万戸激減しており、さらに国の省エネ政策により、断熱性を求める建築が進んでいます。私が取扱っておりますサッシ業界も26年より大幅に変わりました。まず、これまでの防火

サッシが使えなくなり、変わって「個別認定許可証」とった防火サッシとなりました。そして、次世代の断熱サッシとして「高断熱樹脂サッシ」が発売されました。これはゼロエネルギー政策に法った次世代サッシとして現在注目を浴びています。また、今年3月より省エネ住宅ポイントも始まり、断熱や工口についての補助制度も再開されました。

難しい話題となりましたが、詳しい話につきましては、人見建設の監督さんが細かく解りやすく説明して頂けると思えます。住宅に関しまして、どんな些細な事でも一度人見建設さんに御相談してみ下さい。きっと親身になって相談に応じてもらえますから。

New 冊子『快適リフォームのために』製作しました。



リフォーム工事は、事前の準備の有無で快適度が大きく変わります。また、しっかり準備しておけば、着工してから工事がスムーズに進められます。この小冊子は、注文主さまにそれらのことを判りやすくご理解いただけるように作成しました。

(本文抜粋)

いきなり朝から大きな騒音がして、ホコリや臭いが流れてきたら、誰でもあまりいい気分はしないものです。何も知らずいきなりリフォームが始まってしまうと小さな事でも気に障り、ほんのささいな事が大きな近隣トラブルへ発展してしまう事もあります。

工事前にひと言でも挨拶があれば、工事中の気持ちも大きく違います。リフォーム前の挨拶の有無で、ご近所の心理状態に大きな差が出るのです。(続く)

お客様の感想文 「住み慣れた新築の家」のように快適に 深津猛夫

築39年の我が古家の改造を思い立ったのは、近年多発している地震対策で、耐震補強工事の必要性を感じたことであつた。おりしも、妻から定年退職の時から、冬寒く暮らしにくい我が家の建て替えを考えるよう、強く迫られていた。自治体の友人からの紹介で、人見建設さんを訪ねたのが、大改造の始まりであつた。先ず宇治市の補助を受け、耐震診断を人見建設の建築士さんに実施して頂いた。その結果に加え、妻の要望で風呂場、トイレ、キッチン等水回りの大改造希望を、担当頂いた人見建設の一般建築士小谷さんに伝えたとこ、こちらが慌てる程早く第一次設計図案を提示して頂いた。

ここからが妻との激論戦の始まりで、結局、コンセプトを老後の「終の住処」とすることで一致できた。そこでまず、風呂場を広くし、トイレ、キッチン

とダイニングを一新し、車椅子で移動容易な段差なしの生活空間を確保することとした。一方で、孤立していた1階の和室を、当面は客間として、何時かは寝たきり部屋にできるよう、居間へ直接出入りできる通用口を新設することとした。

また、夜間電力を使う常時暖房器を設置するため、家の断熱性能を上げる徹底した補強工事をお願いした。さらに欲が出て、外観を良くするために、壁、屋根、ガレージ等をも一新することとした。我々の思い付きで度々の設計追加変更にも嫌な顔一つすることなく期待以上の対応を頂いた人見建設小谷さんに、心よりお礼申し上げます。

おかげさまで、改築を完成した我家に、現在、「住み慣れた新築の家」のように快適に暮らしております。

人見建設通信

人見建設 検索 VOL.15 2015年 春号

建築・不動産
一般建築士事務所
人見建設株式会社
京都市中京区寺町夷川上ル久遠院前町686番地
TEL: 075-231-0713 (代)
http://www.hitomi-k.co.jp

『現場紹介』 上京区 I 様邸新築工事



建築概要
構造 : 木造2階建て
施工面積 : 35坪
完成時期 : 2015年2月
現場監督 : 人見 毅



人見建設に入社し数年が経ち今回、新築の物件を施工させて頂く機会をいただきました。はじめての新築で最初から最後まで自分1人で木工事を任せられ、工事が始まる前から図面を持ち帰り、寝る前にはイメージをしていました。

基礎ができあがり、土台伏せ、建前、と家の形が見えてくると、「とうとう新築をやるんだなー」という実感がでてきました。それと同時にわくわく感と不安感もあらわれてきました。しかし、今回は向かいにも当社が携わっている物件があり、そこには先輩大工さんがいたのでそれだけでも心強く、悩んだ時には教えてもらい、知恵を借り工事をしていきました。まだ、数える程度しかしたことない施工工程もあり、「これであつてるのかなー」と長く考え加工することもありました。思い描いた通りに八メ合わ

さつた時は気持ちよかつたです。思いどおりいかない時は何故こうなつたのかと考え、脳みそがフル回転していました。

施工の順番をよく考え、自分がやりやすい様に綺麗に納まるようにしていくことができていないことがあり、後で「あーここを先にやっておけばここが楽にできたのになー」と実践を経て身につくことがありました。職人の世界ではそれが一番大事なことであり、自分で経験して初めてわかることが多いので、今回の新築を施工するにあたって、いろいろと感じ身につくものがあり、ステップアップすることができました。

よい機会をもらえてよかつたです。これからもより良い家作りができるよう精進していきます。

大工 中内宏明



下御霊神社還幸祭 無料包丁研ぎ

●とき
2015年 5月17日(日)
午前10時〜午後5時
(受付4時まで)

●ところ
人見建設1階前
(寺町夷川西北角)



弊社では、還幸祭に合わせて毎年恒例「無料包丁研ぎ」を行っております。本社の前で法被を着た大工が包丁を一本ずつ丁寧に研いでおり、受付等も含め社員総出で行っております。地域の皆様との交流の機会を持ち、日頃の感謝の気持ちを、少しでもお届けできればと始めた包丁研ぎも、今年で17目を迎えます。職人が研いだ包丁の切れ味を試して頂ければ、きっとご満足頂けると思えます。

今までは下御霊祭地域の方のみとさせて頂いておりましたが、ご好評につき今回よりこの人見建設通信をお持ちのお客様にも、無料で1本包丁を研がせて頂きます。包丁の持ち運びには充分ご注意下さい。

弊社では住宅耐震助成金「最大135万円」省エネリフォーム助成金「最大50万円」等すまいに関するさまざまな助成制度を取り扱っております。詳しくは、お気軽に弊社までご連絡下さい。電話075-231-0713

